

慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術（当日手術）を受けられる患者様へ

入院診療計画書（患者用パス）

疾患名

病棟（病室）	（号室）	患者氏名	様	主治医	印	主治医以外の担当者	
特別な栄養管理の必要性 有・無 サイン						説明年月日	年 月 日
月日	/		/		/	~	/
経過	入院・手術当日（手術前）	手術当日（手術中）	手術当日（術後）	手術後1日目	手術後2~6日目	手術後7日目	
症状							
達成目標	手術について理解し同意がある 手術、麻酔に対して不安が 軽減し、おちついている		創痛コントロールができる				
活動・安静度	制限はありません		ベット上安静です	頭の管を抜いたら歩行可能です	転倒防止に努め、離床しましょう		
食事	絶飲食です		医師の指示にて開始します				
内服・点滴	点滴をします 現在内服中のお薬手帳を あずかります		術後点滴をしています 医師の指示にて 内服を再開します			あずかったお薬手帳を お返しします	
清潔・排泄	トイレ歩行可能です 必要時介助します			首から下のシャワーが可能です (必要時介助します)	シャワー浴ができます 必要時は介助します		
検査	適宜、必要な検査を行います			頭部CTを撮影します			
処置	手術前に手術着に着替えを します		頭の管が入っています	頭の管が抜けます		抜糸します	
観察	血圧、脈拍、体温測定します 症状の観察をします		術後安静を守り頻繁に観察 します	適宜、創部の観察や血圧、 熱の測定をします			
リハビリ				リハビリを開始します			
教育・説明・指導	看護師より入院生活について説明します 医師より手術の説明があります 手術室看護師より手術の説明があります	手術後主治医よりご家族の方に手術の経過について説明します	大切な管が入っていますので 抜けないように気をつけましょう			退院時主治医より お話があります 外来受診の説明をします	
退院後の治療計画						退院後外来受診があります	
退院後の治療上の注意点	～退院後の生活について～ 少しずつ手術前の生活に戻して下さい。創が腫れたり発赤が増強するとき (+38°C以上の発熱時) は外来を受診して下さい。						
その他療養計画	<看護>						

・診療内容等は現時点で考えられるもので、今後の検査等を進めていくにしたがって変化する場合もあります。その場合は再度説明いたします。

・入院期間については、現時点で予想されるものです。

医師より診療計画内容について十分説明を受けましたので、実施に同意します。

年 月 日 患者又は家族署名 続柄 ()